



# ましきな

校是：向学 誠実 開拓  
与論町立那間小学校  
TEL 0997-97-2278  
FAX 0997-97-4950



## 「2学期のスタートにあたって」

那間小学校 校長 有留 雄一郎

稀にみる非常に強い台風11号の接近。始業式は延期？など心配しながら新学期を迎えた。コロナ感染症のため、全員登校ではなかったが、始業式では児童の前に立った瞬間、元気な姿を見ることができ、ほっと胸を撫で下ろした。始業式では「**当たり前**のことを**当たり前**にきちんと行う」ということについて子どもたちに話を行った。

- ① 感染予防のため、「手洗いやうがい」「手指消毒」をすること。
- ② 熱中症予防のため、帽子をかぶったり、水分補給をしたりすること。
- ③ 賢くなるために、「授業中、先生の話や友達の発表をしっかりと聞くこと」「自分で考えたり、友達と考えを交流したりすること」
- ④ だれとでも仲良くするために「やさしくすること」「思いやりをもつこと」「感謝の心をもつこと」
- ⑤ 心を整えるために「はきものをそろえること」「時間をそろえること」



どれも難しい事ではない。そして充実した2学期を元気に過ごし、大きく成長することを願う。  
～お知らせ～

3年の河内教諭の後任を子どもたちの負担を考慮して、理科専科の齊藤 裕作教諭にお願いしました。そのため理科の授業を各担任に、3・4年の外国語活動を松山教頭に、5・6年音楽を松村先生にお願いしました。河内先生の係は本校職員で少しずつシェアしながら、全校体制で暫くこの緊急時を乗り越えていきたいと思ひます。保護者の皆様の御理解と御協力を宜しくお願ひします。

## 8月31日の新聞から

夏休み最後の南日本新聞にて稲盛和夫氏の死去が報じられた。自分も鹿児島大学出身であるが、大学入試の際、鹿児島大学工学部応用化学科志望の同級生が多かったことや大学卒業後に稲森会館が開館され羨ましく思ったことを思い出す。言わずと知れず「経営の神様」であり、「京セラ創業者」「KDDI(第2電電)」「日本航空(JAL)の再建」など大変多くの功績がある。国内外の「稲盛塾」では多くの人材が育っている。私は稲盛和夫氏の講演を拝聴する機会はなかったが、幾冊か著書を購入した。新聞記事にもあったが、私自身は「**前を向き 努力を重ねる**」というフレーズが心に残っている。勉強を頑張ってもなかなか結果として表れないこともある。努力しても成果が表れず、評価されないこともある。生きていれば誰しもが経験することである。それでも「**その先に何があるとなかろうと努力する**」ことの大切さを懸命に訴える。この「その先になにがあるとなかろうと」が心の刺さる。「どんな時代であってもただがむしゃらに、ひたむきに」ということだろう。社会の動きが不透明な世の中だからこそいえるのではないだろうか。しかし、この努力は結果として自分の成長の糧となる。自分自身のこれまでを振り返るといかに後ろ向きだったことだろう。色々と反省することだらけである。

厳しかった与論の日差しもやや弱まり、朝夕過ごしやすくなってきた。読書の秋でもある。再度稲盛和夫氏の功績に感謝しながら著書を読み返してみたい。そして少しでも那間小学校の子どもたちの成長や学校の成長に生かせれば……と思ふ。

## 9月

- 9月 16日 (金) ユンヌフトゥバの日
- 20日 (火) 東十条記念集会
- 28日 (水) 運動会予行練習
- 29日 運動会準備

## 10月

- 10月 2日 (日) 秋季大運動会
- 3日 (月) 振替休日
- 7日 (金) くじら号



## 10月

- 10月 8日 (土) 土曜授業
- 9日 (日) 町民体育大会
- 10日 (月) スポーツの日
- 11日 (火) 校内読書旬間・教師読み聞かせ
- 13日 (木) 陸上記録会
- 18日 (火) ユンヌフトゥバの日
- 19日 (水) お話を聞く会
- 25日 (火) 校内カルタ大会
- 30日 (日) 町駅伝競走大会



